

(様式4)

件名:	ゼロカーボンシティ宣言について
担当課:	環境部 環境政策課 環境共生担当 (電話:083-941-2180)

## 1 「ゼロカーボンシティ」とは

環境省が推進する取組で、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す旨を公表した地方自治体を「ゼロカーボンシティ」としている。

ゼロカーボンシティ宣言は、全国で40都道府県、295市、14特別区、119町、24村、計492自治体が表明をしている。(11月30日時点)

なお、県内では、令和3年5月24日に宣言した下関市のみ。

## 2 宣言の経緯

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、地球規模で、猛暑・豪雨・台風などによる甚大な気象災害が発生し、私たちの生命や暮らしが脅かされており、この「気候危機」への積極的な対策が不可欠となっています。

こうした状況の中、2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命からの平均気温上昇を2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力をする」ことが世界全体の長期目標とされています。さらには、IPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)が2018年に公表した特別報告書では、気温上昇を1.5℃に抑制するには、「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとすることが必要」とされています。

また、先般、国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)が開催され、パリ協定の1.5℃努力目標達成に向け、今世紀半ばの排出実質ゼロおよびその経過点である2030年に向けて野心的な緩和策、適応策を締約国に求める内容が盛り込まれました。

国においても、2020年10月の内閣総理大臣の所信表明で、「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが表明されたことを契機に脱炭素社会を目指す機運が高まっており、環境省において、自治体が「ゼロカーボンシティ」を宣言し、国内外へ発信する取組を推進しています。

このような国内外の動向を踏まえ、本市は、地球温暖化という課題に向き合い、市民・事業者・市が相互に連携し、日々の生活や事業活動におけるエコな取組の実践、環境にやさしい移動手段の選択、リデュース・リユース・リサイクルの促進、再生可能エネルギー等利用設備の導入促進の取組などの地域脱炭素に向けた取組を積極的に進めていくこととしています。

また、本市は、こうした地域脱炭素の取組を、市民・事業者・市が一体となり、広大な市域を有する本市の自然、歴史、文化、産業、人材等といった地域資源を最大限活用しながら共に進めることで、本市の地域課題の解決と地域の活性化を図り、本市の持続的な発展につなげることとし、2050年ゼロカーボンシティの実現を目指すことについて、宣言を行うものです。

なお、山口県内では、県を含め、下関市に次いで2番目の宣言となります。

### 3 ゼロカーボンシティを目指す取組

今後改訂予定の山口市環境基本計画及び山口市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に、ゼロカーボンシティ宣言の内容を盛り込み、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進していきます。

#### 【取組内容】

- ・ クールチョイスの啓発・推進
- ・ 市民や事業所への再生可能エネルギー等の設備導入促進
- ・ 市施設への太陽光発電などの再生可能エネルギー設備の導入推進
- ・ 市施設への省エネ設備・機器の更新
- ・ 環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改訂

### 4 今後のスケジュール

- ① 環境省へ宣言日の報告(12月20日頃まで)  
※事前相談済み
- ② 山口県へ宣言日の報告(12月20日頃まで)  
※事前相談済み
- ③ 市長定例記者会見(12月27日予定)で市長から宣言

### 5 参考資料

- ① 山口市ゼロカーボンシティ宣言書(案)
- ② 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体(環境省公表資料)
- ③ 【中国地方抜粋】2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた取組等(環境政策課作成)

6 参考

■山口市の温室効果ガス排出量の状況

	基準年度①	②	③
年度	2013年度 (平成25年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)
温室効果ガス排出量 [千t-CO <sub>2</sub> ]	2,101.4	2,072.3	1,793.9
増加率	—	約13.8%削減 (② - ①) ÷ ①	約14.6%削減 (③ - ①) ÷ ①

■山口市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)削減目標

削減率	2027年度(平成39年度)までに 2013年度(平成25年度)比 <u>20.4%以上削減</u>
削減量	2027年度(平成39年度)までに 2013年度(平成25年度)から <u>427.7千t-CO<sub>2</sub>以上削減</u>